



あきのかみ しょう っうしん

明神小通信

2019年4月26日 GW特別号



学校スローガン 「学び合い 認め合う 明神っ子」

4月28日から、ゴールデンウィーク9連休が始まります。過ごしやすい時期ですから山へ海へと楽しいことが多いでしょう。しかし、事故や事件が多い時期でもあります。今回は、「GW特別号」として、全校集会でお話したことをお知らせします。

子ども読書の日と読書週間

学校評価での課題の一つが「読書習慣」です。アンデルセンの誕生日である4月23日は「子ども読書の日」。この日から5月12日までが「子ども読書週間」となります。（※裏面参照）

全校集会では、「GW中に本を読もう。」と呼びかけました。昨年度の図書室貸し出し数は約3000冊で、一人平均年間15冊でした。本年度はより多くの読書ができるよう、図書委員会の皆さんの力を借りて取り組みます。ご家庭でも、ご協力をお願いします。



1. 自分の命は自分で守る「水の事故防止」

大門先生より、連休中に気をつける3つのお話がありました。1つ目は「水の事故防止」です。暖かくなり、水辺での遊びが増える時期です。子どもだけで川や海で遊んだり、釣りをしたりしないように注意喚起をしました。特に、明神川の堤防付近は気をつけるようにしてください。



また、学校前歩道橋北側の用水路は、水位はほとんどありませんが泥が堆積しており、ボール等を取りに入ると半身ぐらいが埋まって大変危険です。物が入ったときは自分で取らずに、家の人に相談するよう話しました。

2. 自分の命は自分で守る「交通事故防止」

4～6月は、交通事故が年間で一番多い期間です。特に、1～3年生の横断歩道での飛び出し事故と4～6年生の自転車での飛び出し事故が多いそうです。学校の行き帰りや遊びに出かけるときは、「絶対に飛び出しをしない」「自転車でのヘルメット着用」を呼びかけました。



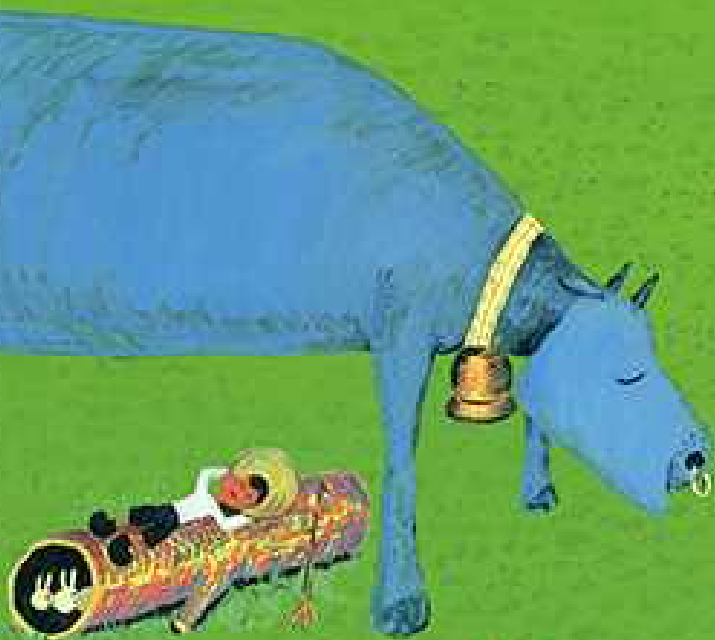
3. 遊びに行くときは「人に迷惑をかけない」

友達の家遊びに行ったとき、勝手に冷蔵庫を開けたり、許可なく引き出しや押し入れの物を出して遊んだりしないよう話しました。友達の家の人にあいさつをすることや迷惑をかけないことは、遊びに行くときの約束です。

また、阿波銀行前の大規模ソーラーパネルの敷地に入って遊んでいる人がいるようです。とても危険ですから、絶対に入らないよう注意しました。



トは読書のト



1101 大塚 舞 幻 絵
こどもの
読書週間
4月23日は「こどもの読書の日」
4月23日～5月12日
2009

読書推進活動協議会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
読書推進活動協議会
TEL: 03-5561-1101 FAX: 03-5561-1102
E-MAIL: book@yomoshin.jp